

## 昭和十二年 實用新案出願公告第九一八八號

第二十五類 一、弁

願書番號昭和十一年第一七七九一號  
出願 昭和十一年六月一日  
公告 昭和十二年六月二十六日

(特許局發行)

二一

神戸市林田區西尻池町一丁目十七番屋敷  
出願人 高 橋  
代理人 岩 橋  
神戸市湊東區相生町二丁目三番屋敷ノ一  
代理人 岩 橋

保 高

## バルブ

圖面ノ略解 第一圖ハ本案ノ正面圖ニシテ半部ハ縱斷面ヲ示シ第二圖ハ短管ノ平面圖ニシテ半部ハ橫斷面ヲ示シ第三圖ハ渦卷狀發條ノ平面圖第四圖ハ掛合環ノ平面圖ナリ

## 實用新案ノ性質、作用及效果ノ要領

本案ハ「バルブ」ニ於テ本體①ト別體ニ短管②ヲ設ケ該短管ノ外壁ニハ螺絲部③ヲ刻設シ又内壁

ニハ相對シテ小穴④ヲ穿設シ而シテ前記本體①ノ内部ニ突出シタル筒部⑤ニハ螺絲部⑥ヲ刻設シテ該部ニ前記短管ヲ螺着シ該短管ノ上縁ニ弁體⑦ヲ接觸シ得ル如クシ次ニ弁杆⑧ニハ上部周縁ニ數個ノ鋸齒狀ノ掛爪⑨ヲ突出シタル掛合環⑩ヲ固着シ又該掛合環ノ上部ニハ下面ニ前同様ノ掛爪⑪ヲ突出シタル把手⑫ヲ重合シテ兩掛爪⑨⑪ヲ互ニ齧合スル如クシ更ニ弁杆⑧ニハ扁平鋸ヲ渦卷狀ニ彎曲シタル發條⑬ヲ嵌裝シテ之ヲ母螺絲⑭ニテ制止シタルモノナリ

本案ハ右ノ如ク掛爪⑪ヲ有スル固定掛合環⑩ト掛爪⑪ヲ有スル把手⑫トヲ弁杆⑧ニ嵌裝シテ兩者ヲ相齧合セシメ該杆ニハ更ニ渦卷狀發條⑬ヲ嵌裝シ之ヲ母螺絲⑭ニテ制止シタルヲ以テ弁ヲ閉塞スル場合該把手⑫ト掛合環⑩トハ最初一體トナリテ回轉スルモ弁體⑦カ短管②ニ接觸シテ或程度ニ緊密トナルニ至レハ把手⑫ハ渦卷狀發條⑬ニ抗シテ掛合環⑩ヨリ脫出シ途ニ空轉ス從ツテ短管②ノ接觸部ヲ毀損スル虞ナク長期ノ使用ニ耐ヘシムル效アルト共ニ何人カ緊定スルトモ其緊密度ニ相違ヲ生スルコトナク常ニ同様ナル適度ノ閉塞狀態トナスコトヲ得尙弁ヲ開放スル場合ハ把手⑫ト掛合環⑩トハ渦卷狀發條⑬ノ押壓ニヨリテ兩者ノ掛爪⑪及⑨ヲ正シク齧合セシムルカ故ニ弁杆⑧ノ回轉ニ何等支障ヲ來ス憂ヒナキモノトス

登録請求ノ範圍 圖面ニ示ス如ク「バルブ」ニ於テ掛爪⑩ヲ有スル固定掛合環⑪ト掛爪⑩ヲ有スル把手⑧トヲ弁杆⑧ニ嵌装シテ兩者ヲ相啮合セシメ該杆ニ渦卷狀發條⑬ヲ嵌装シテ之ヲ母螺⑫ニヨリ制止シタル構造

圖 一 第

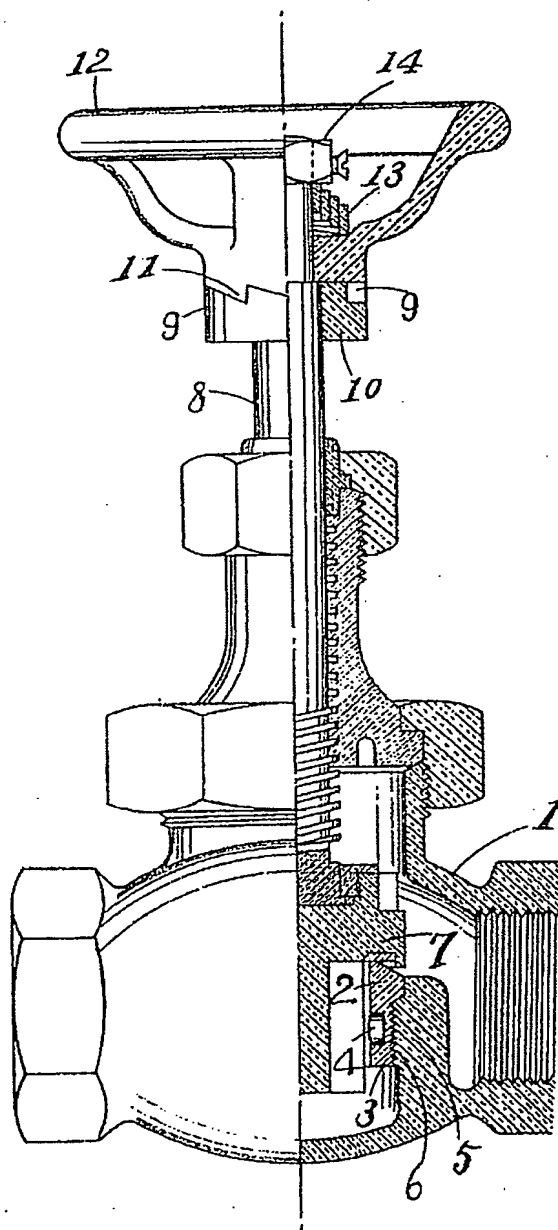


圖 二 第

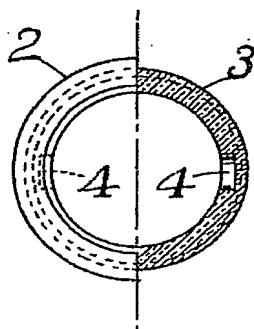


圖 三 第

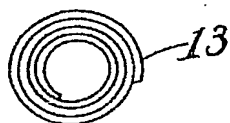


圖 四 第

